

伯耆駿英予備校 既卒 2016年度 大学合格体験記

青戸 誠 大阪大学・工学部 合格 (大阪・金蘭千里高校 卒)

私は中・高とも大阪の学校に通っていましたが、親の都合で親の出身地である米子で浪人することになりました。浪人するに当たって予備校を選ぶ時、なじみのない土地でいくつかある予備校がどのような評価されているか分からなくて迷いましたが、志望校が旧帝大の工学部だったので、それぞれの予備校の実績を見て、駿英予備校で浪人することに決めました。

私は現役の時、英語が苦手で、他の科目で英語の点数を補おうという作戦でセンター試験に臨みました。言うまでもなく、見事失敗。

当然です。二次試験にも英語があるので、そういう作戦は無理があったのです。だから、浪人生活ではまず英語の点数を人並みに取ることを目標にして勉強を始めました。

予備校では、英語は高1の基礎からやり直したのですが、なかなか伸びませんでした。そのうち先生方の分析の結果、中学の英語が分かっていないと判断されました。それで私は中学生レベルの英語からやり直し、繰り返し知識の不足している点を補っていくことによって徐々に成績も上がってきました。

学校で行なわれているような、「勉強の出来る人に合わせた授業」ではなく、「分からないところから始める」予備校の勉強は、とても新鮮で楽しかったです。そして確実に力になりました。

私は先生と相談して、3か月単位で何を一番頑張るかの優先順位を決め、勉強計画をたてました。

(1) 夏までの3か月の勉強、1ヶ月単位の勉強、1週間単位の勉強、1日単位の勉強というように計画を立てていきました。

(2) 勉強の優先順位は、①まず授業の予習・復習、②次に英語の自学課題、③次が他の教科の自学課題という順番でした。自学の時間配分も優先順位ごとに決めました。

そして自分で1日単位の課題を1日1日と終えていくごとに、達成感が得られ、少しずつ力がついてくることが感じられるようになりました。

予備校の授業で最も素晴らしかった点は、どの授業も基本的に少数で受けることが出来ることです。先生との距離が近く、一人ひとりに丁寧に対応してもらえ、自分がどこを理解できていないか、どこでつまづいているかを具体的に指摘もらえ、どうすればいいかの適切なアドバイスをもらえました。

私はこのような「授業+個別」のやり方がとても性に合っていました。

最後に私はこの駿英予備校に来て、本当によかったと思います。勉強はもちろんのこと、進路の相談では先生方には本当にお世話になりました。私はメンタルが弱いので、模試の後は必ず進路相談し、安心できるまで相談にのってもらいました。それがなければ、志望校を下げて、後悔していたかもしれません。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

松田宗也 早稲田大学 商学部 合格 大阪市立大学・商学部 合格
(米子東高校 卒)

私は高校3年生の時に受験に失敗し、駿英予備校で一年間お世話になりました。

最初に3か月の4月、5月、6月は、先生方が何度も繰り返し言われるのですが、勉強体力をつけることが目標になります。勉強体力とは長時間の勉強を続けるための集中力のようなものです。

これが一年間の勉強を支える土台になります。私にとって本当に苦しい3か月であり、同時に大切な3か月となりました。

7月、8月、9月は、夏期講習期間も間に入るので自学時間も増えます。

私はこの3か月が一番伸びた時期だったと思います。なぜなら自分が伸ばしたい科目に徹底的に取り組めるからです。

先生と相談して学習計画を立て、それに忠実に従ったのが良かったと思います。私は英語、数学、日本史を基本から応用まで何度も繰り返しました。

結果的にこの3教科は得点源となり、圧倒的な自信を持てるようになりました。

10月、11月から赤本をやり始めました。最初は難関大学の壁にぶつかりました。しかし、続けるうちに問題に立ち向かう集中力がつきました。赤本に取り組んだおかげでマーク形式の問題は簡単に感じるようになりました。

12月、1月は、センター試験に向けて対策を始め、特に国語を重点的に取り組みました。

センター試験が終わってからは、本命の私立に向けてこれまでの積み重ねたものの復習をし、何とか早稲田大学に合格することが出来ました。

駿英予備校では先生方がとても熱心に指導して下さいました。

また勉強以外の相談にもものって下さったり、自習時間の合間に差し入れもして下さいました。こうした先生方との強い信頼関係も学力を伸ばす秘訣だったと思います。

また私にとって家から通えることはとても大きなポイントでした。食事の用意や洗濯をしなくてもいいので勉強に集中することができました。その分、家族にはとても感謝しています。

この一年間で私は人間的にとても成長できたことを感じます。

駿英で浪人してよかったです。

ありがとうございました。